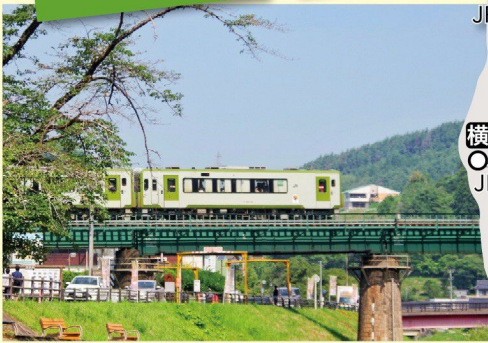


# ローカル線でいわて旅♪

岩手県には、地域のさまざまな魅力が詰まった多くのローカル線があることをご存知ですか。いつもと違った車窓から眺めるいわての景色で、素敵な旅を満喫しましょう。今回は、一ノ関駅と盛駅をつなぐJR大船渡線・JR大船渡線BRTと、久慈駅と盛駅をつなぐ三陸鉄道リアス線を紹介します。

2024.3  
JR大船渡線  
JR大船渡線BRT



2024.3  
三陸鉄道  
リアス線



## 辰年はドラゴンレールに乗って 美しい景色やまちの風景に出会う旅へ！

竜のように曲がりくねった線形から、「ドラゴンレール」の愛称で親しまれているJR大船渡線。一ノ関～気仙沼間の沿線には、四季を通じて舟下りが楽しめる狛鼻湊<sup>ひいびけい</sup>や、初夏には約20万本のツツジが山頂を真っ赤に染める室根山など、美しい景色が自慢の観光名所がたくさん。気仙沼～盛間はJR大船渡線BRT(バス高速輸送システム)に乗って、陸前高田市や大船渡市のまちの中をバスで巡ることができます。美しい景色やまちなみを探す旅に出かけてみませんか。

JR大船渡線の  
観光情報はこちら▶



## 三陸鉄道は4月1日で開業40周年、 雄大な三陸の自然をもっと楽しもう

三陸鉄道の冬の風物詩と言え、こたつに入りながら三陸の海の景色と海の幸を満喫できる「こたつ列車」(運行は3月24日までの土日・祝日)。走行中には、鬼の格好をした「なもみ」(県北沿岸地域に伝わる伝統行事)も登場し、列車の旅を盛り上げてくれます。また、2024年4月に開業40周年を迎えるにあたり、記念切符の販売や企画列車の運行など、三陸をより楽しめる催しが予定されています。車窓から広がる雄大な自然を眺めながら、三陸の歴史に思いを馳せてみませんか。

※「こたつ列車」は久慈～宮古間、宮古～久慈間でのご予約ができます。

三陸鉄道の  
情報はこちら▶

